

# どよ<sup>う</sup>雨<sup>は</sup>びは晴れ

作 佐藤奈苗

二〇〇二年、六月某日。香川県立丸亀高等学校の、ある教室。二年の生徒達がひとり、またひとりと集まってくる。修学旅行の主行事となる「研修」を取りまとめる研修委員達は、修学旅行を来月に控え、今日も準備作業に取り掛かるようだ。

等身大の高校生が織りなす、ありのままの日常を切り取ったような、そんな青春の一ページ。

1

## 〔登場人物〕

須藤 恵梨 (すどう えり)  
金谷 真衣 (かなや まい)  
松野 直美 (まつの なおみ)  
中條 晃治 (ちゅうじょう こうじ)  
湊 祐一 (みなと ゆういち)  
小川 真澄 (おがわ ますみ)  
清水 舞 (しみず まい)  
河野 香織 (こうの かおり)  
中野 美樹 (なかの みき)

## 第一部 親友だった友達の話

誰もいない薄暗い教室。小川が走りこんでくる。

小川　ごめん遅れた！　ごめん委員会あるんわっせとった。ホンマごめん……。

誰もいない。小川、教室の電気をつけ、一人で先生ごっこをします。そこに通りかかる清水。

小川　えー今から出席を取ります。小川。ハイ！　うーん全員揃ってるね。じゃあ今日も漸化式いくよ。オーブンザテキストブック、トウーページ、三十七の間八をいつてみよう。えー、エーエヌプラス一、イコール、四エーエヌプラス、エヌプラス、三。じゃあ先生これ解いてみるからねえ。……うーん、ちょっと難しいね、これはどうしたらいいのかなあ。先生わからないな。ここをシーに置き換えたらいいのかな……。

清水　隣接二項間だと思います。

小川　あ、なるほど。じゃあこれを隣接二項間で解いてくれるひと……。

清水　何しよったん？

小川　……！

逃げだす小川。

清水　逃げる気い？　……何しよったん？

小川　……な、なんのこと？

清水　先生ごっこ。

小川　……いくらよ。口止め料。

清水　……牛乳。

小川　……え？

清水　牛乳。

小川　ぎゅ、牛乳でえん？

河野が入ってくる。

河野　おはよ。

小川・清水　おはよ。

河野 もーいきなり雨降ってきて最悪。  
清水 そーやね。

須藤が入ってくる。

須藤 あーもうめっちゃ濡れたー！

清水 あ、今小川さんがお得意の漸化式を。

小川 あーあーあー！ もう、いかなこの日直は黒板消してないけん。みんなまだ来んな。

須藤 みんなも寝坊かな？

小川 いやそれ自分やん。

松野が入ってくる。

松野 ごめーん、寝坊した。

須藤 ほらあ！

小川 いやほらって言われても。

松野 みんな何しょん？

清水 待っちょん。

松野 何を？

小川 自分等。

松野 ごめん。

各自席に座り、全員揃うのを待っている。気だるげな雰囲気。雑誌を読みだす河野。

河野 なあ見てみてー、おもしろいんあるよー。

松野 親友とられ度チェック？

河野 あー見ちゃだめだっ！

松野 Aタイプ。中学の友達は五月まで。高校に入って新しい友達に親友を取られちゃってます!? 親友とられ度九十五%。なにこれー。

小川 そうやんなーなんか中学の友達って、あんま話さんようになるよな。

清水 そうなんやー。私、中学からの友達ってあんまおらんのやー。

小川 だって自分変やもんな。

清水 え？

小川 変やもんな。

清水 え？

小川 ……清水さんって可愛いよなあ。

清水 よく言われる。

小川 聞こえとるやん！

松野 でもさ、中学から一緒でもずっと仲ええ子もおるよな？

河野 ああ。ストエリとカナマイもそうやんな？

須藤 え、あ……。

松野 あ、小学校も一緒やったやんな。

清水 へー仲良かったんや。

小川 カナマイって小学校の時どんなんやったん？

須藤 え……今と一緒やと思う。

河野 そーなんや。でもカナマイって最近彼氏できたけん遊んでくれんのやー。

小川 彼氏できたらそんなもんやって。

河野 そーなんかな？ でも私は彼氏できても友達は大切にするけん。

小川 良い心がけでいいと思うわ。

須藤 あ、みんなまだ来んな。

河野 あーほんまやな。委員会って今日であつとるよな？

松野 うん、そーやと思うよ。

小川 今日の委員会って何するん？

須藤 この前の続きちゃん？

小川 続き？

清水 この前サボって部活行った……。

小川 ごめんなさいー。

河野 でも研修委員って楽しそうやったからなつたんやけど、結構きついよな。

小川 そうそう。アンケート作ったり、コース決めたり。

松野 まあ研修は修学旅行のメインやしね。いろんなとこ行けるし。

河野 好きな子と班組めるし。

須藤 長野、景色ええやろなー。

清水 私、黒部ダムコースで絶対富士山見る。

松野 黒部ダムコースってどこ行くん？

清水 あ、ダム見て、ダム見て、ダム見て、帰る。

小川 富士山見とらんやん。

清水 途中で見る。

松野 黒部と富士山、逆方向やで？

須藤 ……。

河野 あーでもさ、研修委員って結構めんどくさいよな。仕事せん人おるしねー。

小川 あーそれ湊のことやろ？ あいつほんまに何もせんよな。  
河野 かとって仕事してとかも言えんよね。  
小川 ガラ悪いけんや。  
清水 でもちよつとかっこええ。  
河野 まー一般的にはね。  
小川 えー！ あたし絶対嫌やー。

中條が入ってくる。

中條 あー！ ごめん遅刻した！  
須藤 おはよう中さん。  
中條 あ、おはよう。  
小川 中條、完全に遅刻やで。  
中條 ごめん、わっせとつた。  
松野 やっぱり。  
清水 じゃあ後は中野さんとー。  
河野 カナマイと湊君！  
小川 またあの二人？  
清水 なあなあ、あの二人っていつから付き合いよつたん？  
松野 ……一年の終わりにくらいかな。  
河野 じゃあ三ヶ月かー。  
小川 結構長続きしとんちゃん？ 湊にしては。  
清水 えーな。私も彼氏できたら耳をすませばを一緒に見て、それで最後に聖司君が雫に告白する時、か、彼の手が私の方に！

金谷、湊が入ってくる。

金谷 おはよー。  
湊 ちーっす。  
河野 遅い！ 何やつりよつたん？  
湊 途中でこいつのチャリ爆発したんやつて。  
中條 パンクじゃないん？  
金谷 まあそんな感じ。  
小川 なあなあ、中野見んかった？  
金谷 え、まだ来てないんや？  
湊 じゃあ何もできんやん。

河野 あくじゃあこれやろうよ、これ。  
金谷 え、なにに？  
河野 雑誌に心理テスト載っとんやって〜。  
小川 えーなー。やろ！  
河野 スドエリ、スドエリ、手出して。  
須藤 うん。  
河野 じゃあまっつん。スドエリの指のどれか一本を握ってください。  
松野 ごめーん、これさつき見た〜。  
河野 ええ！ そーなん？ それじゃあくカナマイ！ 好きな指握って。  
金谷 ……。

無言で金谷は須藤の中指を握る。気まずい雰囲気。

河野 ……あ、じゃあみんなも二人組でやって〜。  
みんな は〜い。

みんなそれぞれ近くにいた人と二人組になる。

清水・小川 えー……。  
小川 清水さんとー？  
清水 小川さんやー。  
河野 みんな二人組になった？  
小川 なったよ。  
河野 じゃあ、どの指握った？  
小川 私清水さんの人差し指。  
中條・湊 俺たち小指！  
松野 なんで二人とも握り合いよん！  
中條 え！ 違うん？  
河野 まあいーや。結果が楽しみやね。  
小川 え、なにそれ？ なんか意味深やな〜！  
清水 ドキドキ。  
中條 で、結果は？  
河野 じゃあ結果言いまーす。握った指によって、握った人が握られた人をどう思っているかが分かります。親指は尊敬してる人。人差し指はどうでもいい人。中指は仲良し。薬指は好きな人。  
中條 小指は？

河野 小指はくこ・い・び・と。  
中條 ……。みーなーちゃん。す・き・だ・ぞ！

ちょうどその時、模造紙を持った中野が入ってくる。

みんな !?

中野 ごめん。

みんな いやいやいや！

中條 ……。

松野 中野さん、おはよー。

小川 中野！ 何しよったん？

中野 ごめん、生徒会行っとったんや。みんな来とるな？ じゃあ今日の予定言うきん、前みたいに座って。

みんな座る。

中野 じゃあ今日は全ての作業を仕上げてな。コース案内を書く四人は今日中に模造紙廊下に貼らないかんけん、頑張って。

清水・中條・金谷・湊 はくい。

中野 小川はアンケート用紙作って、河野は明後日の説明会のやつ仕上げて。

河野 わかった。

中野 松野とストエリは今日こそ領収書のやつまとめてな。湊！ どこ行っきょん！

湊、出ていく。

金谷 トイレやって。なあなあ、新聞紙欲しいんやけどない？

中野 新聞は用務員室にあるけんもらって来て。

金谷 わかった。って用務員室ってどこやっけ？

中野 ジャースドエリ一緒に行ってくれん？ 場所知つとるやろ？  
須藤 ……。

金谷は黙って出て行った。それに須藤が続く。

中條 なあなあ、あの二人ってあんなんやっただけ？

河野 あの二人？

中條 ほら、須藤と金谷さん。

河野 スドエリとカナマイ？  
中條 そう。  
河野 やっぱり？  
中條 なんかもよそしいって言うか。気まずそうやったよな。  
河野 なんかさっきの心理テストの時も雰囲気微妙じゃなかった？  
清水 そうやんな。前はいつも一緒におったのに。  
中條 何かあったんかな？  
小川 え、みんなほんまに知らんの？  
河野 知らんのかって何が？  
中條 なんかわかんない？  
小川 あー、スドエリが前に、誰と付き合いよったかわかんない？  
中條 え、須藤って付き合ったことあるん！  
河野 意外〜！  
清水 うんうん。  
小川 やろ？ 誰やと思う？  
河野 何組の人？  
小川 さー何組でしょう。  
河野 五組！  
小川 あ、おしい。  
清水 二組。  
小川 全然違う。  
河野 サッカー部の人？  
小川 違うんやってそれが。  
清水 もしかして森田君!?!  
小川 なんで!?!  
河野 もー！ 教えてよ！  
小川 じゃあ言うよ？ スドエリ……湊と付き合いよったんで！  
中條 そーなん!?! え、嘘やろ!?!  
河野 しかもあの湊君と!?!  
小川 ありえんよな〜。  
中野 湊っていろいろ噂あるよな。  
中條 やんなく。めっさ付き合いよるし、彼女ころころ変えてさ。  
小川 基本的に女好きやきんなあ。  
河野 でも湊君って、今カナマイと付き合ってるんじゃないの？  
小川 うん、そうやで。  
清水 え、でも須藤さんと金谷さんって友達なんじゃあ……。



小川 うん。  
中野 やけんなんや。  
河野 え、それで？  
小川 いや、なんかストエリは湊に「他に好きな人ができたけん」ってふられたらしいんやけど、別れた次の日に、湊がカナマイに告って付き合い始めたんやって！  
河野 え、次の日なん!? 信じれーん!  
中野 湊も湊やけど、カナマイもカナマイやな。  
河野 てゆーかストエリ超可哀そう!  
小川 うん。それで、ストエリがすっごい避けるようになったんやって。  
中野 そのうえ三人とも研修委員やろ? 気まづいよな。  
松野 二人とも、ほんまはすごい仲ええんやけどな……。  
小川 あ、これ私が言っただって言わんとってな?  
松野 ……あ、中野さん。コースの案を先生に出したやんか。あれって全部OK出た?  
中野 あー、黒部だけ没になったって。  
松野・小川・清水 えっ……!!  
中野 あれ清水さんが作ったとこやんな。  
松野 没やっつて。  
中條 没やっつて。  
小川 没やっつて。  
清水 どこ行こー……。  
中野 やけん、もっかい出さないかんけん、松野。ストエリとやり直して。  
松野 ええー!

須藤、新聞紙を持った金谷が入ってくる。

中野 あ、お帰り。

金谷 ただいま。

湊が入ってくる。

中野 じゃあコースごとに取りあってやって。湊もしっかりやってよ。  
湊 はいはい。

## 第二部 親友じゃない周りの友達の話1

みんなそれぞれ仕事しだす。

小川 なあなあ中野く。今日これできたら、私すぐ帰ってえん？

中野 駄目。その後人数分刷って来て。

小川 えーなんでよ。今日午後から合奏あるのにー。

須藤 合奏？

河野 小川ちゃん吹奏楽部やんな？

小川 おうよ。

中條 吹奏楽部か。練習きつそうやんな、朝練とかあって。

小川 そーなのよー。大会近いしいー。

河野 担当の楽器は？

小川 トランペット。なんたって私はGTOだから！

金谷 GTO？

小川 そう！

湊 あの漫画の？

小川 ちゃうちゃう。GTO！グレートトランペッターオガワ！

中野 GTOでもGMTでも駄目！部活あるんはみんな一緒やろ？

小川 やけんってなんで土曜なんよ。今日やってほんまは午前中自主練しようと思っ  
とったのに。

松野 しょうがないって。週五日制になって土曜しかまとまった時間取れんのやけん。

河野 土曜は半日ってゆうんがよかったのにな。なんか特別な感じで。

中條 俺は部活できるけんええけどな。

清水 そーやね。

小川 あ、そういやあれやろ？ 演劇部。毎年土曜にやりよった、七夕公演？ できん

清水 ようになったんやろ？

そーなんやって。七夕公演は全校生徒に演劇部を知ってもらうええ機会やったん  
やけど……。それが無くなっただけんでーえ？「演劇部が一日練!! 何やっじょん！」  
「え、演劇部って何処で何しょん？」「てゆーか演劇部やこし(なんか)あつたん  
や？」とか……。言われて……。

河野 可哀そう！

松野 結構おるんよね、そーゆう人。

小川 うんうん、誰に言われたん？ そんなん。

清水 小川さんに。

問。

中條 だいたいさーゆとり教育とか言って、結局えらい(しんどい・だるい)だけやんな。  
松野 今まで六日でやっとなったんを五日でやらないかんのやけんさ、そんなん最初から  
分かつとったやんなー。

小川 ほんま訳分からんわ！ しかもうち今年から二期制になったけん、テスト範囲  
は増えるし、課外授業は増えるし、夏休みは減るし！

清水 課外は嫌やんなー。しょうがないけど。

河野 六十五分授業で六限って考えられんなよな。

松野 ありえんよなー。

小川 なー、お願いやけん行かしてよー。

中野 しつこいなー。口動かすんやったら手動かしたら？

小川 いやー許してー。

中野 許さん。

小川 お・ね・が・い。

清水 おうえっ!!

中野 可愛く言っても駄目。

小川 ……中野のほっこ(あほ・ばか)！

中野 ほっこ!?! もう、ほらあ、みんなもさっさとやりな。

みんな はーい。

みんな仕事する。

清水 あ、誰か修正ペン持ってない？

松野 ごめん持ってないー。

清水 誰かー……。

小川 ……はい。全部使ったら怒るきんな。

窓からは部活をする生徒の姿が見える。

中條 あーあ。みんな部活しよおるわ。俺も部活行きてー。

金谷 あ、あれ剣道部ちゃん？

湊 剣道部もランニングとかしよんや。

中條 あ、あれ森田や。

金谷 ほんまやー。森田君めっちゃ走つりよる。

湊 森田って誰？

金谷 知らんの？ 森田君めっちゃ有名やん。

中條 めっちゃ頭良くて、学校ではいつも一番やで。

湊　　へー。

中條　　そういや松野さん、おんなじクラスやんな？

松野　　え、何？

中條　　森田森田。あいつむっちゃ有名やんな。

松野　　あ、うん。でも彼は私にはよく分からん人やわあ。

河野　　森田君ってさー土曜日のおいが分かる人やんなあ？

みんな　　はあ!?

小川　　土曜日のおい？　何それ、どう言うこと？

河野　　え、なんか聞いたんやけど、朝起きたらおいで土曜日って感じるらしいよ。すごいよなあ。

松野　　てゆうか金曜の次の日起きたら普通土曜やんな。

みんな　　うんうん。

松野　　匂う必要は……。

みんな　　ないよな。

小川　　いや、てゆうかどんなにおいよ、土曜日のおいって。

松野　　お母さんが焼くトーストのおいとか？

小川　　何よそのアメリカンなモーニングは。

金谷　　モーニングって。

中條　　てことは火曜とか木曜とかのおいは分らんのかな？

小川　　え、じゃあ土曜以外は今日が何曜か分からんってこと？

金谷　　不便やなー。

松野　　いや、そう言う問題じゃないと思うよ。

河野　　あ、じゃあさ、今日の朝もおったんかな？

小川　　……におったやろな！

須藤　　でも、私も今日の朝におったよ。

みんな　　え!?

須藤　　雨のおい。

松野　　なんやー。びっくりした。

小川　　まあ、雨のおいやったら分かるな。

河野　　雨って言うか、コンクリ？

須藤　　そうやんな。

小川　　雨ってちよつと憂鬱になるんよな。

須藤　　そーかな？　私は割と好きやけど。

松野　　あれっ？　そういや雨やんでない？

金谷　　ほんまや。

河野　　やった！　帰るの楽。

松野　でもまだすごい曇っとるな。

みんな空を見上げる。空は憂鬱な灰色。

中野　あ。

みんな　？

河野　どしたん？

中野　各コースのスケジュール表まだ出してない!!

湊　マジで!?

松野　締め切りいつやったっけ？

須藤　確か金曜。

松野　昨日やん!

小川　え、清水さん来週って言ったやんか!

清水　金谷さんだと思います!

みんな口々に言い訳する。殺気立つ中野。

中野　……出して。

みんな必死にスケジュール表を出し中野に渡す。

中野　じゃあ出してくる。

中野・松野　行ってらっしゃいませ!

中野行く。

### 第三部　親友じゃない周りの友達の話2

みんな仕事する。

湊　……なんか暑いな。

金谷　もう六月入ったけんな。

清水　初夏やね。

松野　今年は修学旅行早くなったけんなー。今から準備せんと間に合わんのやって。  
中野　出発っていつやったっけ?

河野 七月九日、月曜日。七夕のちよつと後やね。  
中條 七夕かあ、そういや最近飾り作つとらんなあ。  
小川 そうやなあ。七夕って気いついたら過ぎとるよなあ。  
清水 七夕。七夕公演？ ……小川。  
小川 ええ!?!  
清水 昔は七夕公演あったけん、七夕楽しみやつたなー……。  
小川 ……昔さ、てるてる坊主とか作らんかった？ 雨が降ったら織姫さまと彦星さま  
が会えんようなる〜とか言つて。  
松野 あ、後さ、天の川とか探す度に曇りじゃなかったー？  
小川 あゝ、うんうん。  
清水 昔、なんてお願いした？  
小川 たけのこの里がいっぱい食べれますように。  
清水 はっ！ ちっちゃい夢！  
中條 七夕って、何曜？  
河野 土曜日〜！  
湊 じゃあマイ、どっか遊びに行かん？  
金谷 え、七夕に？  
湊 うん。休みやしさ。映画とか行こ。  
みんなこうやって忘れていくんかな？  
小川 あゝもう暑い！  
河野 そういやさあ、最近弁当腐りそうじゃない？  
松野 梅雨やしね。  
須藤 お弁当にはつらい季節やな。  
河野 やけん私最近ベーカリーでパン買いよんや。  
小川 あ、私も。  
河野 ベーカリーのパンって意外と美味しいよな。  
小川 うん。香織いっつも何のパン買うん？  
河野 私は生チョコメロンか、もちもちケーキ。  
小川 それもええけど、でもやっぱ私は、ミルクードか、コロッケ焼きそばパンやね。  
清水 ああっ！ コロッケ焼きそばパン！ 小川さん、おがわさん!!  
小川 なっとななあ何！  
清水 あなたは本当に、あのコロッケ焼きそばパンを買うというのね!?  
小川 いや、別に今買うって言ってるわけじゃ。  
清水 ああああっ！……ひどいわあ。

中條 ……演劇部ってすごいな。  
松野 いや、すごいってゆうか何てゆうか。  
小川 変やんな。  
河野 清水ちゃん……。何かあったん？  
清水 河野さん……。聞いてくれるん？

河野、頷く。

清水 ありがとう！ コロッケ焼きそばパン、コロッケと焼きそばをはさんだパン。略して。

みんな ……。

清水 略して!?

みんな こ、ころっけやきそばばん？

清水 正解—！

金谷 まんまやん。

清水 コロッケ……。焼きそば……。どちらが欠けても成り立たない。お互いに助け合い、もつれ合い、絡み合い。そして最高のものを作っていく……。愛の共同作業。ブラボ—！ あの日も白いベンチに座り、彼に食いつこうとしていました。彼との距離があと三センチ、二センチ、一センチ……。零点五センチ。あつ、その時です！ 向こうから見慣れた人影が……。？ 見えにくい！ 彼よ、彼だわ!! ふふっ、私の意中のあのカ・レ。  
河野 え！ それってもしかして恋ばな？

みんなざわつく。

松野 清水さんの好みってどんなん？

河野 え、誰々？ 知りたい！

清水 それは……。言えません。

小川 やっぱねー。簡単には言ってくれんよな。

松野 当たり前やんねー。

清水 仮の名を森田君としましょう。

みんな 言うんかい！

清水 かつこ笑い。

小川 え、ちよつと待って！ 森田君って、もしかしてさっき言いよった、あの森田君!?

清水 俺さあ〜土曜日のおい分かるんやけど。

小川 あの森田君や！

またみんなざわつく。

清水 ちよっぴり照れ屋の彼は女の子にはちよっとクール。そこがまたいいのよね。髪は寝ぐせの無造作へアー。ズボンは少し上げ気味なの。もう少し、下ろした方がいいんじゃない？ もうすぐ彼の誕生日。私の作った手編みの籠手、使ってくれるかしら？ （自身の腕につけた毛糸の籠手？を見せて）ちらっ。彼が……彼が来る！ やめて！ そんなに爽やかに笑うのは！ 全身の震えが止まらない！ 落ち着けえ！ 落ち着けオレの心臓!! そんな時、人類を破滅に追いやる大事件が起こったのです。

河野 事件？

清水 震える私の手を離れ、コロツケが宙を舞う。コロツケの三回転。すべてがスローモーション。そして……、終わった。

小川 どーなったん？

清水 コロツケ落としたんです。

金谷 ……（仕事を再開して）これってここでええよなー。

湊 あー、別にえんちゃん。

清水 コロツケがなくなったコロツケ焼きそばパンは、焼きそばパンなんだよ？

松野 そりゃそうだよ。

清水 その時の悲しみは、彼の誕生日が二カ月前に終わっていたことに気づいた時の悲しみに似ています。

中條 ふ、ふくん。

松野 まあ、ね……。

河野 で、どうなったん？

清水 え？

河野 やけん、落としたコロツケはどうなったん？

間。清水は落ちたコロツケをゆっくりと拾いあげ、ほほ笑む。

清水 えへっ。

間。

中條 さーて、もう一仕事すっかな。

湊 居残りは嫌やんなー。

須藤 もう終わった？



河野 いや、まだやで。  
小川 あー部活行きてー。

各自、仕事に戻る。

小川 はあ〜お腹すいたー……。

松野 終わったら何か食べに行こうよ。

小川 あ〜えーなー。じゃあうどん食べる？

河野 じゃあはなまる行こう！

中條 あ、俺も行く！

金谷 私も！ 湊行こう？

清水 私も。

小川 あっこつてき、むっちゃええとこに建つとるよな。

須藤 学校からむっちゃ近いもんな。

松野 行ったら絶対誰かに会うんよな。

河野 先生とかも結構行つきよるみたい。

小川 そーなん！ え、誰？

河野 亀ちゃん。

小川 うわ、おりそー！

松野 なあなあ、はなまるのうどんって最近美味しくなったよな。

金谷 うんうん。コシ出てきたよな。

小川 うん、出てきた！

中條 そーなん？

河野 やっぱコシって大切やんねー。

小川 あ〜給食のうどんってコシなかったよな。

松野 えー？ でも普通に美味しかったよ。

清水 うんうん。うどんの日は嬉しかったな。

河野 そういやさ、給食のうどんって、なんでかパンと一緒に出てなかった？

中條 出とった出とった！

金谷 あれ多いよな。

湊 うどんだけでええよな。

中條 でも残したら先生におつかれるけんてえ、机の中に入れてよったよな。

清水 入れよった入れよった。

中條 しかも持って帰るんわっせてでえ。

小川 一週間くらいしたらカビ生えて出てくるよな。

河野 今季節は最悪やんな。

清水 さらに教科書とかにプッシュユされてね。  
河野 掃除の時とかに男子の机からポロツと出てきてむっちゃ嫌やった。

小川、机の中の何かに気づく。

小川 ちょっと待って！ な、何かあるんやけど…。  
みんな ……。

机の中からは、うどん。みんな驚く。

みんな えええええー！！

小川 な、なに？ 何なん！ 白いよ！

松野 中さん！

河野 中さん！

中條 お、俺？

中條、うどんを手取る。そして小川に渡す。

中條 うどんや。

小川 えええええ、なんで？

松野 賞味期限は？

小川 か、書いてない……。

金谷 ……。まだいけるって。

小川 え！

河野 白いし。

松野 小川さん持って帰ったら？

小川 なんでよー！ ……！

清水 ？

うどんを清水に渡す小川。

清水 ええええええ！

松野 いらんよ？ いらんよ？

河野 きゃー！

うどんを手にも、教室の中を彷徨う清水。行きついたところには中野の机が。

小川 あ。そこ！

清水 ！

小川 大丈夫やって！ 誰も気づかんけん！

清水は中野の机の中にそつとうどんを隠した。みんな安堵のため息。そこへ中野が。

中野 ただいまー。

みんな うわああ！

中野 みんなどしたん？

中條 あ、な、中野さん！ 終わったらみんなでうどん食いに行こうで！

中野 うん、えーよー。……何しよん。

清水 いやいや。

中野 で、みんな仕事は？

## 第四部 彼氏だった友達の話

小川 あー、私もうできる！

河野 私もできとるよ。

中野 じゃあ小川は印刷室行って刷って来て。

小川 うん、じゃあ印刷室行ってくる。三百二十枚でえんやんな。

中野 うん。

松野 印刷室か。まあ、せいぜい頑張って。

小川 え、何？

河野 印刷室の山本先生、むっちゃ怖いよな。

松野 そうそう、引率の先生おらんと刷らせてくれるのやけん。こないだなんか、用紙は自分で買ってきな！ とか意味分からんこと言われた。

小川 うっそマジで！ 田岡先生は？

中野 出張中。

河野 しかも山本先生、生活指導の先生やけん、服装とかめっちゃ言われるよ。

松野 あー……。

小川を見る。

松野

絶対言われるな。

小川 うそ！ 誰か！ あ、ストエリ、一緒に行こ。  
須藤 が、頑張つて。

中野 もう早く行きな。

小川 わかったよ。行けばえんやろ。

小川、行こうと振り返ると清水がいつの間にか背後に立っていた。驚く小川。

小川 うわっ！ ……何。あんた仕事は？

清水 ……できた。

小川 ……ふん。

清水 素直に言えばええのに……。

小川 ……え？

清水 一緒に来てーって。

小川 何よ、それ！

清水 ……。

小川 ……来いよ。

清水 ん。

清水は手を差し出した。

小川 ……え？

清水 ん！

小川、その手を握ろうとしたが、少し考え清水の中指を握る。とその瞬間、河野の携帯が鳴る。(曲 I Will Always Love You のサビ部分) 見つめ合う小川と清水。河野、教室の外に出ていきながら電話を取る。

河野 もしもし？

小川 わぁー！ もう私行くよ！

清水 あ、待って！

小川出ていく。嬉しそうな清水、それに続く。

中野 ええ話や。

松野 ええ話なんや！

河野 (教室に帰ってきて) ごめーん、じゃあ私もコピー行ってくるね。

中野 あーごめん。進路室のコピー機壊れるけん、ローソン行ってくれる？  
河野 うん、わかった。五枚？  
中野 六枚。……あー、お金。お金はあとで割り勘するけん。  
松野 六十円を!?  
中野 うん。お金出んのやって。  
河野 もー金欠やのに。じゃ行ってくる。

河野出ていく。

松野 ……よくコピー機壊れとん知つとつたな。

中野 うん。うちが壊したんや。

松野 そーなんや……。

中野 うん。

金谷 あー疲れたな。なんか喉乾いた!

中條 今日蒸し暑いけんなあ。

湊 じゃあジュースか何か買ってこうか? お前オレンジ好きやんな?

金谷 あーじゃあ私も行く。ちょっと休憩してええ?

中野 えーよ。

金谷、湊出ていく。

中條 えーな。

松野 あー疲れた!

中野 じゃあうちらも自販機行く?

松野 行くー。ストエリも行く?

須藤 あ、ええよ。喉乾いてないけん。

松野 中さんは?

中條 俺もいいや。

中野 じゃあ行ってくる。

中野、松野出ていく。教室には須藤と中條の二人。

中條 あー……。はあ。

須藤 どしたん?

中條 いや。

須藤 ん?

中條 いや、なんでもない。

須藤 そう？

中條 うん。……なあ須藤。

須藤 なに？

中條 あ、あんなー。須藤ってまだ湊のこと好きなん？

須藤 ……なんで？

中條 いや、その……。

須藤 なんでそんなん聞くん？

中條 いやー……。付き合いよったって聞いたけんさ。

須藤 もう何とも思っていないよ。

中條 そっか……。

須藤 ……。

二人、目が合う。中條は慌てて躓き、拍子にタオルを落としてしまう。と、それを同時に拾う中條と須藤。

中條 ! は、はははは、タオルや。……あ、ありがとう。

中條は意を決して歩き出し、黒板に大きく「すぎ焼き」と書いた。不思議そうに見つめる須藤。そして中條は黒板消しを持ち、ゆっくりと最後の「き」から消していく……。

中條 須藤。俺、須藤のことが……。

中野、松野、清水が帰ってきた。中條は急いで黒板の文字を消す。

中野 ただいま。

中條 すき焼きって美味しいよなー!!

須藤 お、おかえり。

中條 あゝ俺、出来たけん貼ってくるわ！ 行ってきまーす！

中條、模造紙をもって走って出て行った。

須藤 何買ってきたん？

中野 オレンジ。

松野 リンゴ。

清水 私は牛乳。

須藤 牛乳!?

清水 牛乳。

須藤 牛乳。

清水 いる？

須藤 いや……。清水さんいつ帰ってきたん？

清水 ついさつき、自動販売機のとこで偶然会って。

須藤 そ、そうなんや。

清水、鼻歌を歌いながらスキップしている。

須藤 明るいなあ。

松野 やけに明るいな。

中野 何かあったんかな……。あの二人。

金谷が入ってくる。

中野 あ、おかえり。あれ？ 湊は？

金谷 トイレ行ってくて。

中野 また？

中野が走って戻ってきて、中野に声をかける。

中野 中野さん、本部の人が説明会の準備しとった方がえんじじゃないかって。

中野 じゃあ体育館に行つて、机四つとパイプ椅子十二個並べて。片付いたら手伝いに行くわ。

中野 おっけおっけ。

中野再び行つた。ちょっとどぎまぎしていた。

中野 ふう、終わった。じゃあ私このあと本部行かないかんけん。

中野が出ていこうとする。と、誰かの携帯が鳴る。

中野 湊の？ もうあいつほんまにやる気ないな。

金谷、携帯を見つめる。

中野 ……カナマイ？ どしたん？

なり続ける携帯。着信を見た金谷は無言で電話を切った。湊の携帯を凝視し固まる金谷。そこへ湊が帰ってくる。

湊 お前、何やっじょん！

金谷 これどういうこと？

中野 カナマイ？

金谷 まりこって誰よ？

湊 あー……。

金谷 何でこんな子と毎日毎日電話しよん？

湊 いや、向こうが勝手にかけてくるだけやって。

金谷 前もさ、一回こんなことあってさ、その時もうやらんって言ったやんか。

湊 いや俺は、マイがおるけんって一応言ったんやけどさ。でもむっちゃしつこくて。

金谷 だけん何よ！ 女の子と話しよることに変わりはないやろ！

湊 だーかーらー。俺からかけたんじゃないって言いよるやろ！

金谷 なによそれ。向こうからかかってきたら自分は悪くないってゆうん？ だいたい

さ、最近女の子とメールしすぎなんじゃわ。ちょっとは私の事も考えてよ……。

湊 えーやんそんならいさ。つかさ、お前なんで人の携帯勝手に見よん？ なあ。意

味分からんし。

須藤、耐えきれなくなつて本を湊に投げつけ、走り去っていった。

松野 スドエリ……！

湊 ……。なんなん、あいつ。わけ分からんし。……だいたいお前も気にしすぎなんやって。別に女友達と話すくらいええやん。……はあ。もう、お前ほんまうっさい。

湊の言葉を遮り、割って入る松野。

松野 いい加減にしなよ！ ……もう帰ったら？

湊は苛立ちを隠せず、椅子を荒々しく片付け出て行った。沈黙。

清水 ……須藤さん、大丈夫かなあ。



松野 ……帰ってこんかったら探しに行くよ。きっと大丈夫やって。  
清水 じゃあ私、できたけん貼ってきます。  
中野 あ、うん。お願い。  
松野 中野さんも本部分かないかんのやろ？ あとちゃんとやっつくけん、行ってき。  
中野 じゃあ、頼むな。  
清水 終わったら小川さんの手伝いしよるな。

清水と中野は行った。松野、湊のやりかけの仕事を仕上げ始める。金谷は力なく座っている。

松野 あゝあ。当日は晴れてくれたらええのにな。

金谷 ……そーやな。

松野 雨降ったら天竜川下りとか最悪やもんな、何もできんし。

金谷 ……そーやな。

松野 ……ストエリのこと気になる？

金谷 なんかもうよく分からん……。

松野 何が？

金谷 なんで私のこと避けるんやろ。だってエリが湊のことふったんやろ？ エリはも

う、そんな時湊のこと好きじゃなかったんやろ？

松野 ……何それ。

とぼとぼと帰ってきた須藤、教室の前で立ち止まり、二人の会話を聞いてしまう。

金谷

そりゃ私が付き合い始めたとき、エリと別れてすぐ後やったって知ったけど。

でも私は、ずっと湊のことが好きやったんで？ それで湊の方から告白されて…

…そりゃ、付き合うよ。

松野 それ、湊が言ったん？

金谷 え？

松野 ストエリがふったって。

金谷 うん。

松野 ……。

金谷 どしたん？

松野 ……ストエリがふったんじゃなくて、湊がふったんやで。

金谷 ……。

松野 カナマイ付き合いだした時、まだストエリは湊のことが好きやったんやで。

金谷 でも湊がそう言った……。

松野 あんたまだ湊のこと信じとるわけ？

金谷 ……。

松野 じゃあ私、貼ってくるけん。

松野、模造紙を持ち教室を出ていくと、教室前で立ちつくす須藤と出会う。松野は須藤の背中を押して教室に入れ、そのまま行った。

金谷 あ……。

須藤 ……。

沈黙が続く。やがて須藤は明るくなった空に気づく。いつの間にか晴れ間が。

須藤 晴れてきたな。

金谷 ……？

須藤 空。すごい青い。

金谷 ……ほんまや。

須藤 ……なあ、覚えとん？ ずっと前さ、二人でチャリ乗ってちょっと遠くの公園まで行ったやんか。あの日も土曜で、こんな天気やった。

金谷 ……うん、覚えとる。あのエリのお気に入りのチャリでニケツして行ったんやんな。やけに信号がある道でさ。それがむちゃくちゃ長いんよな。

金谷 しかもことごとく引っかかって。もう熱中症になりそうやった。……確か七夕の日やんな。

須藤 うん。家で作った飾りとか短冊とか、よっけ持って、笹を探しに行ったんよな。飾り付ける笹を。

金谷 でも笹や全然見つからんぞ。しかたないけんって、丘の上のなんか名前も分からん木に飾り付けてさ。

須藤 あれ今考えたらめっちゃあほやんな。

金谷 うん。何考えとったんやろな。

須藤 懐かしいな。

金谷 ……なんか、あの頃はすごい楽しかったな。

須藤 うん。楽しかった。……いろいろあったし。

金谷 ……あったな。

再び空を見上げる二人。あの時どんなやったかな？ 今は七夕なんて誰も気づかんのに。何をお願いしたっけ？

金谷 まだあるんかな、あの木。  
須藤 さあ。……じゃあ、今度行ってみる？

互いの顔を見る二人。

小川 ちょっとー清水さんもつと持ってよ！  
清水 はいはい。

小川、清水が入ってくる。

小川 あれ？ みんなは？  
須藤・金谷 もう帰ってくるんちゃん？

須藤、金谷、思わず笑う。不思議がる清水と小川。河野が入ってくる。

河野 ただいま。プリントできたよーって、あれ？

中野、中條が入ってくる。

中條 あー中野さん！ 何で来てくれんかったん！ 結局俺一人でやったんで！  
中野 ごめんごめん。誰も終わらんかったんやって。  
小川 中野！ 刷ってきたよー。  
中野 ああ、ありがとう。じゃあ下まで持ってって。  
小川 マジで!! 今上がってきたのに意味ないし！  
清水 私が手伝ってあげるから。

次第に賑やかになっていく教室。最後に松野が来て見て笑う。

河野 はい、プリント。  
中野 ありがとー。みんなそろそろ片付けしてー。

みんな返事をして、机を元に戻す。

中條 あれ？ 湊は？  
清水 あ、なんか、帰ったみたい。  
中野 じゃーみんな静かに！ 今日これで終わりにするけん。何か質問とかない？

清水 はい。あの、明後日はいつ集まればいいですか？  
中野 明後日は昼休みに一回ここに集まって。確認するけん。で、四時までには遅れずに  
体育館に来てな。湊には私から言っとくけん。他、何かない？ ……ないな。じゃ  
あ修学旅行も、説明会もしっかり成功させような。お疲れ様でした。  
みんな お疲れ様でした。  
中條 よっしゃーみんなうどん食いに行こうで！  
河野 行こう行こう！  
小川 もう十二時やん！ 私はよ行かな間に合わん！  
清水 待って〜。  
小川 早く来て！

それぞれみんな行く。その中には前みたいに笑い合う二人が。須藤と金谷、最後に  
教室の電気を消して行く。

もうすぐ七夕やなあ。

—幕—

※二〇〇三年、第二七回 全国高等学校総合文化祭 演劇部門

文部科学大臣賞 最優秀賞 受賞作品。

※この作品は、二〇〇二年、香川県立丸亀高等学校 演劇部生徒一同（部長…佐藤奈苗）に  
より創作されたものです。生徒による創作作品であり、劇中に登場する人物名および固有  
名称等は、実在する人物・企業・団体等とは一切関係がございません。

※この作品は、香川県の中讃地方の方言・讃岐弁で書かれています。一部、方言がわかりに  
くい部分は、（ ）内にて標準語表記を補足しています。

※上演にあたり、標準語や、他の地域の方言に書き換えていただいて構いません。また、劇  
中の会話・雑談の内容に関しても、各地域の独自エピソード等への改変等も、ストーリー  
の大筋が変わらない範囲内であれば問題ございません。

二〇二三年 九月三十日 佐藤奈苗